第6回大賞受賞
C・キッズ・ネットワーク

# 第7回 よみうり子育て応援団大賞 募集

子育て支援の優れた団体・グループを表彰し、
発足したばかりのグループも応援します。
受賞団体には、「よみうり子育て応援団」のメンバーである
専門家や文化人、タレントの方々が、活動や運営に協力します。

## 対　象

子どもや親を対象にした支援活動を行う民間のグループや団体。「子育てサークル」「男性の育児参加」「女性の就労支援」「子どもの福祉」のほか、どのようなテーマの活動でもかまいません。活動年数や人数は問いません。発展途上のグループなど幅広い団体を対象にします。

## 応　募

応募用紙に活動歴やテーマ、主な活動場所、これから取り組みたい企画などを具体的に記入してください。

**2013年6月10日（月）必着。**

受賞団体は読売新聞で発表します。（裏面に応募用紙）

## 選考委員

東京大学名誉教授・小林登氏、恵泉女学園大学教授・大日向雅美氏、京都大学教授・子安増生氏、関西大学教授・山縣文治氏らです。「よみうり子育て応援団」のメンバーが中心です。

## 表　彰

大賞（賞金200万円）1団体、奨励賞（同100万円）2団体を選びます。そのほか、受賞団体の活動や運営を応援団メンバーが支援します。

表彰式は2013年11月に行います。（選考委員特別賞を設けることがあります）

♥大賞受賞団体には賞金のほか、主催するイベントに応援団メンバーを派遣します。
♥奨励賞団体には、選考委員の大日向雅美、山縣文治両氏が、2年間にわたって活動のアドバイスをします。

主催 読売新聞社

お問い合わせ
〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9
読売新聞大阪本社「よみうり子育て応援団大賞」事務局
TEL 06-6881-7228　FAX 06-6355-6520　メールアドレス taisyo@yomiuri.com

# 第7回よみうり子育て応援団大賞

# FAX 06-6355-6520

| | | | |
|---|---|---|---|
| 応募団体名 | | | |
| 住所 | （〒　　－　　） | TEL | |
| | | FAX | |
| eメール | | ホームページアドレス | |
| 代表者名 | | | |
| 代表者住所 | （〒　　－　　） | 代表者TEL | |
| | | 代表者FAX | |
| 応募に関する担当者名 | | 応募に関する担当者TEL | |
| | | 応募に関する担当者FAX | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 団体の種類 | ・NPO法人　・社会福祉法人　・企業　・ボランティア団体　・その他（　　） | | |
| 活動開始年月日 | 年　月　日 | 法人格のある場合は取得した日 | 年　月　日 |
| 活動人員 | （　　）人　うち有償（　　）人　無償（　　）人 | 利用者数 | （　　）人 |
| 活動の頻度 | ・毎日　・週に（　　～　　）日　・月に（　　）日 | | |
| 主な活動場所 | ・団体専用の活動拠点がある　・公立の建物　・自宅　・その他（　　）<br>複数ある場合、すべて書いてください。（　　）　・不定 | | |
| 活動地域 | ・市町村（　　）すべて書いてください　・都道府県（　　）すべて書いてください　・全国 | | |
| 活動内容（当てはまるものすべて） | ・相談　・一時保育　・親子の居場所づくり　・遊び場づくり　・送迎　・家事援助<br>・虐待発見防止　・障害児支援　・病児支援　・外国人支援　・ネットワーク作り<br>・その他（　　） | | |
| 国や自治体との関係 | 委託事業をやっている場合、すべて書いてください。（　　） | | |
| どちらの賞を希望しますか | ・大賞（実績と、活動の独自性、先駆性を重視します）　・奨励賞（将来性や支援の必要性を重視します） | | |
| この賞以外の受賞歴 | ・ある　・ない　ある場合は、賞の名称と受賞年（すべて書いてください）（　　） | | |
| この賞を何でお知りになりましたか（当てはまるものすべて） | ・読売新聞紙上で　・チラシを見て　・ホームページで　・自治体の広報誌を見て　・市民団体の機関誌を見て<br>・知人に勧められて　・事務局から届いた案内で　・その他（　　） | | |

そのほか、A4用紙1～3枚に、以下の3点をまとめて、必ず添付してください。
①活動の特徴、アピールしたい点。
②活動を始めたきっかけや、目的、具体的な内容。
③大賞希望団体は、受賞したらどのような企画をしたいか、奨励賞希望団体は、選考委員からほしいアドバイスや現在困っている点など。
資料は自由にお付け下さい。（ただし、返却はしません）